



社団法人  
日本土木工業協会関西支部  
支部長 勝田 悅之

## はじめに

当支部機関誌「しひる」も発行以来各位のご鞭撻を賜わり、号を重ねる毎に内容の充実を図り、今回その第5号を発行することができました。

さて、今や産業は申すに及ばず国民生活など社会のすみずみにまでハイテク化が進んでおり、私達の社会は技術や精神、文化面において大きな変革期を迎えようとしているように思われます。

こうした時流に対応した社会づくりの役割は益々大切なものであり、国と言わず地方自治体にあかれても、それぞれ諸施策を講じられているところであります。

なかんずく社会資本の整備充実は、国民生活の向上のため欠くことのできない重要なものです。

私達建設業においても、社会的使命の重大さを自覚し、時流にさきがけ常に研鑽と努力を重ね社会の発展に寄与し、国民の皆様の期待に応えるよう一層の努力精進を重ねているところでございます。

何卒私達建設産業の実態について正しいご理解を頂き、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。